

執筆者紹介

樋口 博美	本学人間科学部教授	宮寄 晃臣	本学経済学部教授
石川 和男	本学商学部教授	池本 正純	本研究所研究参与
根岸 徹郎	本学法学部教授	川村 晃正	本研究所研究参与
飯田 謙一	本研究所研究参与	高橋 祐吉	本研究所研究参与

〈編集後記〉

2019年1月・2月合併号をお届けいたします。合併号では、昨年9月3日から4泊5日で実施いたしました夏季実態調査号（北前船の足跡をたどる Part2）として、秋田、山形、新潟の3県における北前船遺産を中心に玉稿をいただきました。それぞれのご専門やご趣味の視点から、さまざまな光を当てていただくことができ、非常に分厚い実態調査号となりました。心より感謝申し上げます。

前回の Part1 の玉稿に対しては、郷土史家や地域で北前船遺産の保存と観光客誘致に取り組まれている方からのご感想やご期待も寄せられたと個人的にうかがっております。今回、また今後も含めまして、われわれの実態調査がさまざまな方面により大きなインパクトを与えられることを期待しております。今回は、参加者の約半数の先生方にご執筆いただきましたが、次の機会にはより多くの先生にご執筆いただきたいと願っております。 (K.I.)

2019年2月20日発行

〒214-8580

神奈川県川崎市多摩区東三田2丁目1番1号 電話 (044)911-1089

専修大学社会科学研究所

The Institute for Social Science, Senshu University, Tokyo/Kawasaki, Japan

(発行者) 宮 寄 晃 臣

製 作 佐藤印刷株式会社

東京都渋谷区神宮前 2-10-2 電話 (03)3404-2561
